

「消防団への入団促進」のイラストを公募！

北海道総務部危機対策課消防係

北海道では、新たなクリエイターや作品の誕生を支援するため、漫画・イラストの公募コンテスト「北のまんが大賞」を開催しており、令和6年度の第9回のイラスト部門に「道内消防団への入団促進」を募集テーマとして、2点の入賞作品を含む19作品の応募がありました。

これらの作品は、道内各市町村や消防本部の各種広報紙等で活用可能であり、今後、消防団員の入団促進に関するイベント等での活用を進めます。



令和7年度林野火災対応合同訓練の実施について

恵那市消防本部

令和7年5月20日、市内事業所、岐阜県防災航空及び当市消防本部の3機関で林野火災対応合同訓練を実施しました。

本訓練は、近年全国各所で起こっている、大規模林野火災が当市で発生した場合の初動体制や関係機関との連携を確認するとともに、災害対応能力の強化を目的とし活動を実施しました。

今後も訓練を重ね、災害対応能力の向上を図っていきます。



消防通信 望楼 ぼうろう

「滋賀安心安全フェスタ2025」を開催しました。

湖南広域消防局

湖南広域消防局では、令和7年5月31日（土）に管内（草津市）の大型商業施設で自衛隊、警察、消防の三機関合同のフェスタを開催しました。

このフェスタは、火災予防の啓発と併せて、将来、消防士を目指す子どもたちへのアプローチとして毎年開催しているもので、湖南消防音楽隊のオープニング演奏から始まり、消防車・救急車の展示、制服や防火服の試着体験コーナーなど多くの方に消防に触れ、楽しんでいただくことができました。また、国民、県民、市民の安心・安全を守る自衛隊、警察、消防の仕事内容を知っていただくことができ、有意義なイベントとなりました。



鉄道災害時の安全対策研修会(阪急電鉄)を実施しました

豊中市消防局

豊中市消防局では、令和7年5月29日（木）に兵庫県宝塚市にある阪急電鉄平井車庫において、鉄道災害時の安全対策研修会を実施しました。

この研修会は、事故発生時の通報体制や救助活動時の安全管理体制を確立するために、平成16年から実施しています。同電鉄の沿線を管轄する11市2町の消防職員と阪急電鉄職員が参加し、緊急連絡体制や車両の構造等を学び、実車両を使用した救出基本訓練を実施しました。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】